

岳ノ台—三ノ塔

山行日：2015.01.25 参加者：ht、ur、im、ka

天候：晴れ

コース：秦野駅/7:35—ヤビツ峠/8:15—岳ノ台/9:25—菩提峠/10:10—二ノ塔/11:35—三ノ塔
/12:00～12:45—牛首/14:25—大倉バス停/15:30



大山北尾根を計画していたが
諸般の事情で
コースを変更して出発



表丹沢尾根では
ほとんど見られなくなった
笹を掻き分けて



標高は低いといっても
日陰は凍結しており
慎重に通過





岳ノ台でまずはモーニングコーヒーを



昨年4月、登山道補修の研修に会から一人参加して一日がかりで整備した場所である登山道は健在だった





パラグライダーの基地



16号鉄塔

大山北尾根
左の鉄塔から大山
山頂までの尾根を
歩く予定であった



菩提峠には神奈川自然保護センター
の車、自然保護指導員が砂利を尾根に
担ぎ上げるところに出くわす
三ノ塔直下の登山道に砂利を敷くと
とのことで、我々二人も知らん振り
は出来ず、少し分けてもらいボッカする





登山道補修の指導員たちは
山頂で休憩中、二人でボッカ
した砂利は二ノ塔で降ろす
と感謝の拍手をいただいた

御多分にもれず
二ノ塔山頂も泥を
捏ね回した状態



泥んこで足を取られて先へ進めず
絶対に転べない状態である
ロープに掴まりながら慎重に歩く





いつの間にか
塔ノ岳と同様に石を敷き詰めた
保護策がとられていた三ノ塔山頂



持参したおでんを温めてランチタイム
食事を手早く済ませた指導員たちは、札掛境沢林道
から上がっているモノレール（林業業務用）終点場
所まで、地蔵さん脇からよもぎ平へ少し降り、砂利
を運んでいた。3回ほど往復するとのことだった。
大変な重労働だ。これらボランティアの助力で登山
道が維持されていることを改めて実感する（感謝）





三ノ塔、大倉へ降りる尾根分岐付近主尾根で砂利を中ハンマーで適度な大きさにして敷き詰め作業をおこなっていた頭がさがります・・・



左側、二ノ塔尾根に昨年5月、当会から3名参加して尾根の緑化の植樹ボランティアエリアをした場所が見えている（日本武尊分岐付近）



牛首分岐で、大掛かりな林道の造成工事を行っていた何本林道を作ればよいのだろうかこのエリア一帯は林道だらけだ



大倉バス停へショットカットの踏み跡を探しながら降りる



大秦野カントリークラブ
ゴルフ場内を通過



コースを縮小して営業
しているのか、ネットが
取り外され支柱が
赤く錆びついていた



大倉バス停も
長蛇の列で
乗り切れない
乗客がいた